

ポラスタウン開発(さいたま市、中内晃次郎代表取締役)による分譲住宅「デイスカバリープロジェクト東武動物公園コネクト・コミュニティ」(埼玉県南埼玉郡宮代町、全37戸)写真⑤が、キッズデザイン協議会会長賞に選出された。

受賞理由は分譲住宅地内に防災という視点を明確に持ち、共有地ではかまどベンチのような防災インフラを、住宅地内にはポータブル電源、水タンクなど



防災工夫への取り組み評価

ポラスGがキッズデザイン会長賞受章／宮代町分譲地で

を備えている。普段から使い方に慣れ、有事の際に落ち着いて実践できる防災リテラシーを高める仕掛けが盛り込まれている点が評価された。

同分譲住宅は「共有地で『共助』を育み、暮らしの中で『自助』を学ぶ家」として計画。子どもたちが日常生活の中で防災への意識を高め、自然に防災を学べる分譲地となっている。また、コミュニケーションを育む工夫を取り入れることで、災害時に「共助」を誘発する。



公園に「かまどベンチ」など配置